

第7回社会的養育推進計画策定検討部会議事録

○日 時：令和7年1月16日（木） 14:30～15:10

○会 場：はぐくみかん5階・会議室4

○出席委員（50音順、敬称略）：

岸川洋治、澁谷昌史、谷英明、仲嶋久義、原田修二、村田陽子、吉田尚子

○事務局：

（こども家庭支援課）佐藤課長、野村課長補佐、渡邊課長補佐、古澤、千葉

（児童相談課）深井課長、綿引課長補佐、栗野係長、府川係長

（地域健康課）竹田主査

○議事内容

≪ 1 開 会 ≫

（1）定足数報告

全委員出席のため、本検討部会は成立していることを報告。

（2）傍聴人報告

本日の傍聴者は3名であることを報告。

（3）資料の確認

≪ 2 議 事 ≫

（1）パブリック・コメント手続（意見募集）結果について

事務局から、「パブリック・コメント手続（意見募集）結果（案）」（資料1）について説明を行った後、意見交換及び質疑応答を行った。

<谷委員>

資料1の2ページ、考え方の8行目について、民間の視点とは具体的には何を指しているか。

<こども家庭支援課係長>

フォスタリング機関として民間に委託することを計画にも位置付けており、その点を念頭に置いて回答した。

また、市民団体や関係者を含む広範な民間の方の意見も積極的に取り入れていく思いも込めて回答した。

<谷委員>

児童相談所の機能強化について、資料1の3ページの3番で、中核市になって児童相談所の敷居が高くなっていると述べられている。しかし、回答では専門職を増やしたことや、内容を充実させていることが記されている。もっと身近に相談できる児童相談所とするためには、どのような方策が考えられるのか。

<児童相談課長>

専門職の増加により専門性が高くなってきた一方で、児童相談所は指導や措置を行うこともあるため、相談しにくいと考えられる側面がある。マスコミなどの影響もあり、児童相談所と関わることで「問題のある家庭」と見られてしまうと考える人もいるだろう。しかし、相談機関としてあり続けたいという思いはあるため、改善していきたいと考える。こども家庭支援課も含め、支援のすそ野を広めることを目指したい。

<澁谷部会長>

谷委員からの質問は、具体的な内容の確認を求めるものであった。

1点目は、フォスタリング機関として民間に委託することを想定しているが、それに加えて広範な民間の方の意見も積極的に取り入れていくということでこのような表現にしているとのことだった。

2点目は、児童相談所の敷居が高くなっているのではないかとの意見に対してである。海外では児童相談所は保護だけする機関になっているようなところもあるが、横須賀市ではその機能は維持しつつも、必要時には相談できる体制を堅持していく方針であるということが回答の中に込められているということであった。

これらの回答を踏まえ、パブリック・コメントの回答案の修正までは必要ないと考えているが、よろしいか。

(異議なし)

<澁谷部会長>

パブリック・コメントの手続きについて、先ほどの事務局の提案どおりに進める。

また、この場を借りて、ご意見いただいた方に対し、大事な意見をいただけたことに感謝の意を表したい。

(2) 次期社会的養育推進計画（案）について

続いて事務局より、「横須賀市社会的養育推進計画（案）」（資料2）について説明を行った後、意見交換及び質疑応答を行った。

<谷委員>

資料2の44ページ、社会的養育推進に向けた取り組みについて、方向性のIからIVがどのように区分されているのか、1ページずつ確認しないと分かりにくい。そこで、各取り組みの内容とその対応するページ数を一覧表としてまとめると、より探しやすくなると思う。また、文頭に黒丸を使用した番号表記は分かりにくいいため、アイウエオの表記でもよいのでより分かりやすい形式にしていきたい。

<こども家庭支援課長>

一覧表について検討して追加していきたい。文頭の黒丸の表記の仕方も検討したい。

<澁谷部会長>

この場で修正内容をまとめるのは難しいため、事務局で検討していただきたい。内容に関わることではないので、基本的には事務局と正副部会長に一任していただきたい。他に意見がなければ、修正部分については事務局の提案どおり承認してよろしいか。

（異議なし）

<澁谷部会長>

また、修正する際に最終的な調整が必要な場合は、正副部会長と事務局に一任いただくことでよろしいか。

（異議なし）

<澁谷部会長>

修正の必要性に気付いた場合は、いつごろまでにご意見いただければよいか。

<こども家庭支援課係長>

1月23日の子ども・子育て分科会にて諮り、承認をいただければ、同日市長に答申する予定である。部会長と相談する時間を確保するため、ご意見があれば1月20日までいただきたい。

<澁谷部会長>

計画の内容については、本日審議を終えたい旨をご了承いただきたい。軽微な修正事項については、気づいた際に速やかにご連絡いただき、事務局と正副部会長で調整したい。

一つ気づいた点を申し上げますと、102ページの養子縁組里親の説明に修正が必要であると思われるため、提案したい。

《 3 閉 会 》

<こども家庭支援課課長>

澁谷部会長、各委員の皆さまには、長期間にわたる審議に感謝申し上げます。

今後の予定については以下のとおり。

- ・ 1月23日（木） 子ども・子育て分科会にて本計画の審議・決定・答申
- ・ 1月24日（金）以降 市内部での決裁により計画の決定
- ・ 3月 横須賀市議会民生常任委員会にて本計画策定の一般報告

*この議事録は、委員等の発言を事務局において要点筆記したものです。

以上